

# 大好きなトマトを栽培して 楽しい農業ライフを

滋賀県独自の養液栽培システムで、  
環境にやさしく高品質なトマト栽培に励む



…やさいの里、やさいの里二番館、やさいの里あいしうる館【販売時期：5月末～8月中旬（予定）】



ポットに入れた少量の土壌に養液を循環させる

## 今月の表紙

6月号の表紙は、小麦です。5月から6月にかけて登熟期を迎え、濃い緑色だった小麦畠は徐々に黄色く色付き、やがて黄金色に染まっていきます。日本の小麦の自給率は、わずか10%程度とされ、ほとんどを輸入に頼っています。「このままではいけない！」と国内の気候条件で生産できる品種の改良や、国産小麦の消費拡大に向けて様々な取り組みがされています。海外からの輸入に頼らなくとも済むよう、小麦の生産や国内小麦の消費について今一度考えてみましょう。



## Contents

- 4 特集 新鮮野菜で免疫UP!  
野菜ソムリエ直伝  
夏野菜レシピ
- 6 今日からはじめる 家庭菜園
- 8 ピックアップ! 地域のEすとニュース
- 10 あつまれ 地域のEひと
- 12 スタッフルーム
- 14 おいしくうれしく 魔法のレシピ



彦根市日夏町  
古川とまと農園  
古川 利博さん(64)  
主な生産作物  

作物名	作付面積
トマト	4.8a
その他野菜	0.4a

  
(令和2年度)

### 農業に魅力を感じ 新規就農

勤めていた会社を退職後、県立農業大学校を経て平成31年3月に新規就農しました。ビニールハウスで大玉トマトを露地でナスやオクラなど栽培しています。自分のペースで仕事ができるところ、また日々成長する野菜と向き合って仕事できるところに魅力を感じ、農業の世界へ足を踏み入れました。トマトは低カロリーで、かつ美肌効果や風邪予防に役立つビタミンC、「アンチエイジング」に効果のあるリコピンなど、身体にうれしい成分を豊富に含んでいます。おいしくて身体に良いトマトで暑い夏を乗り切りましょう！

### おいしいトマト 環境負荷減でおいしい

メインで栽培する大玉トマトは、少量土壤培地耕という滋賀県独自の養液栽培システムを使っています。これは、ポットに入れた少量の土壤の中で培養液を循環利用して環境への負荷を減らし、品質の高いトマトを多く収穫できるシステムです。栽培したトマトは市場に出荷するほか、JA東びわこの直売所にも出荷しています。とりわけ直売所に出荷するトマトは、できるだけ完熟度を高めようとしています。完熟トマトは傷が入りやすく日持ちがしませんが、スーパーに並ぶものとは違い、味が濃く格別の味わいですよ。

### おいしい野菜作りで 楽しい老後を

私はまだ経験が浅いので、あと数年は栽培技術や作型、おいしい品種などを勉強する必要があると思っていました。農業大学校で習ったことが現場では通用しないことも多く苦労は絶えませんが、丁寧な作業を心掛けた味が良いものを消費者の皆さんに届けたいです。私は定年後に就農し人員も一人なので、大規模な事業拡大などはありませんが、今後はトマトだけに限らず様々な野菜作りに挑戦し、楽しい老後を過ごしたいです。